

平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 デジタルアドベンチャー

コード番号 4772 URL <http://www.digiadv.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 李 命学

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長

(氏名) 大山 智子

TEL 03-6809-6118

四半期報告書提出予定日 平成26年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	381	△75.1	△79	—	△80	—	△83	—
25年12月期第1四半期	1,532	33.0	4	△93.6	△21	—	99	39.8

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 △83百万円 (—%) 25年12月期第1四半期 49百万円 (△30.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	△1.53	—
25年12月期第1四半期	1.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第1四半期	2,020	1,724	82.5	30.71
25年12月期	2,315	1,798	75.2	32.05

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 1,667百万円 25年12月期 1,740百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	900	△55.6	△100	—	△90	—	△50	—	△0.92
通期	2,420	△33.3	0	—	10	—	50	—	0.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年12月期1Q	54,392,638 株	25年12月期	54,392,638 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

26年12月期1Q	79,576 株	25年12月期	79,476 株
-----------	----------	---------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期1Q	54,313,131 株	25年12月期1Q	54,313,762 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信[添付資料]2ページ1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、不安定な海外景気等一部に懸念があったものの、消費税増税前の駆け込み需要などから内需が堅調に推移するなど、景気は回復基調となっております。

このような経営環境の中、当社グループはグループ事業再編により、当社はアーティストマネジメントを中心としたエンターテインメントに事業集中して取り組んでまいりましたが、一層の事業集約を図るために、持分法適用関連会社の株式会社アルジーおよび株式会社日本ブレイスをグループから除外しております。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、イベントをはじめとした大型案件がなかったこともあり、売上高は大きく減少しております。

一方、利益面については、事業別コスト管理の徹底により原価は抑え売上総利益率は改善したものの、販売費及び一般管理費を吸収できず営業損失となっております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3億81百万円（前年同期比75.1%減）、営業損失79百万円（前年同期は、営業利益4百万円）、経常損失80百万円（前年同期は、経常損失21百万円）、四半期純損失83百万円（前年同期は、四半期純利益99百万円）となっております。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## (物販事業)

所属アーティストの公式グッズやドラマ等の関連グッズは全般に好調であったものの、当第1四半期連結累計期間は大型イベント開催がなくイベントグッズの販売がなかったことにより、売上高は1億9百万円（前年同期比22.5%減）、セグメント利益は8百万円（前年同期比68.6%減）となっております。

## (ライセンス&amp;メディアコミュニケーション事業)

新人アーティスト発掘・育成事業の第1弾として、原宿発がけつぷちボーイズグループ「BEE SHUFFLE」が2月に「Welcome to the Shuffle!!」でデビューし、7月にセカンドシングル発売が決定するなど話題を提供しましたが、当第1四半期連結累計期間は大型イベント開催がなく、前年同期は所属アーティストの全国ツアーや大型ドラマ版権のDVD等での事業化があったこともあり、売上高は大きく減少しております。

利益面では、事業コスト削減により利益率改善に努めましたが、大型案件がなかったこともあり、この結果、売上高は2億65百万円（前年同期比78.5%減）、セグメント損失は85百万円（前年同期は、セグメント損失31百万円）となっております。

## (その他事業)

前連結会計年度において、デジタルコンテンツ配信事業にグルーピングしておりました連結子会社3社の全株式を譲渡したことに伴い、当セグメントの重要性がなくなったため、当第1四半期連結累計期間からその他事業に含めて記載しております。以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

売上高は6百万円（前年同期比96.0%減）、セグメント損失は2百万円（前年同期は、セグメント利益9百万円）となっております。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産は、20億20百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億94百万円減少しました。この主な要因は、現金及び預金が1億51百万円減少、前渡金が40百万円減少、および流動資産のその他が73百万円減少したことによるものであります。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、2億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億20百万円減少しました。この主な要因は、買掛金が1億55百万円減少、および流動負債のその他が64百万円減少したことによるものであります。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、17億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ73百万円減少しました。この主な要因は、利益剰余金が73百万円減少したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年2月12日に公表いたしました第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、2期連続で営業損失を計上しており、将来にわたって事業活動を継続するとの前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しておりますが、これは、主に大型ドラマコンテンツ著作権の償却負担増によるものです。前連結会計年度において取得した著作権を概ね事業化し、営業キャッシュ・フローが改善しており、またDATVの加入者増加による収益改善が見込まれることなどから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断しております。

なお、文章中における将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,316,693	1,165,677
売掛金	192,187	167,501
コンテンツ	1,162	1,522
商品	3,712	9,096
関係会社短期貸付金	400,000	400,000
前渡金	175,719	135,268
その他	96,303	22,516
貸倒引当金	△102	△73
流動資産合計	2,185,675	1,901,510
固定資産		
有形固定資産	13,469	12,705
無形固定資産	41,290	33,947
投資その他の資産		
その他	165,806	162,498
貸倒引当金	△91,077	△89,877
投資その他の資産合計	74,729	72,621
固定資産合計	129,489	119,274
資産合計	2,315,164	2,020,784
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	297,758	142,133
その他の引当金	6,286	6,287
その他	212,369	147,664
流動負債合計	516,415	296,085
固定負債	554	222
負債合計	516,969	296,307
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,999,492	3,999,492
利益剰余金	△2,226,211	△2,299,221
自己株式	△32,412	△32,416
株主資本合計	1,740,868	1,667,854
新株予約権	57,327	56,622
純資産合計	1,798,195	1,724,477
負債純資産合計	2,315,164	2,020,784

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	1,532,961	381,303
売上原価	1,363,351	318,530
売上総利益	169,609	62,772
販売費及び一般管理費	165,602	142,063
営業利益又は営業損失(△)	4,006	△79,290
営業外収益		
受取利息	4,082	2,959
貸倒引当金戻入額	1,600	1,200
その他	151	254
営業外収益合計	5,834	4,413
営業外費用		
為替差損	25,397	5,160
持分法による投資損失	5,282	—
その他	442	619
営業外費用合計	31,122	5,779
経常損失(△)	△21,281	△80,656
特別利益		
投資有価証券償還益	103,941	—
関係会社株式売却益	—	7,382
新株予約権戻入益	22,623	2,299
特別利益合計	126,564	9,681
特別損失		
固定資産除却損	348	14
関係会社株式売却損	294	—
持分変動損失	—	10,275
特別損失合計	643	10,290
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	104,639	△81,264
法人税、住民税及び事業税	4,984	2,020
法人税等合計	4,984	2,020
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	99,655	△83,285
四半期純利益又は四半期純損失(△)	99,655	△83,285

（四半期連結包括利益計算書）  
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成25年1月1日 至平成25年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成26年1月1日 至平成26年3月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失（△）	99,655	△83,285
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△50,335	—
その他の包括利益合計	△50,335	—
四半期包括利益	49,319	△83,285
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	49,319	△83,285



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	物販	ライセンス&メディア コミュニケーション	計		
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	141,802	1,234,549	1,376,352	156,608	1,532,961
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	141,802	1,234,549	1,376,352	156,608	1,532,961
セグメント利益又は損失 (△)	25,922	△31,730	△5,807	9,814	4,006

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、デジタルコンテンツ配信事業及び音楽コンテンツ事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△5,807
「その他」の区分の利益	9,814
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	4,006

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	物販	ライセンス&メディア コミュニケーション	計		
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	109,862	265,202	375,065	6,238	381,303
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	109,862	265,202	375,065	6,238	381,303
セグメント利益又は損失(△)	8,137	△85,157	△77,020	△2,269	△79,290

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、デジタルコンテンツ配信事業及音楽コンテンツ事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	△77,020
「その他」の区分の損失(△)	△2,269
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△79,290

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

従来、「デジタルコンテンツ配信事業」として区分しておりました携帯電話及びパソコンプロバイダーを通じてのデジタルコンテンツ配信等については、量的な重要性が低下したため、当第1四半期連結会計期間より「その他」に含めて表示する方法に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

## 4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。